

平成30年度

## 物品購入仕様書

物品名 消防ポンプ自動車【CD-I型】  
(ときがわ消防団第2分団第2部)

納入場所 ときがわ消防団第2分団2部

### 1. 支払方法

一括支払 (全納品完了後)

※価格 (見積り) に含まないもの

- ・重量税
- ・自賠責保険料
- ・登録手数料 (印紙代含む)
- ・自動車リサイクル料

2. 事業内容等についての ⇒ 担当課・施設名 (ときがわ分署)  
問 い 合 わ せ 先 担 当 者 名 ( 新 巻 )  
電 話 番 号 (0493-65-1531)

設 計 年 月  
平成30年6月

平成30年度

仕様書

物品名	消防ポンプ自動車【CD-I型】(ときがわ消防団第2分団第2部)						
納入場所	ときがわ消防団第2分団第2部						
実施額		円	変更実施額		円		
内訳	価格		円	内訳	価格		円
	消費税相当額		円		消費税相当額		円
購入額			変更購入額		円		
概要	<p>消防ポンプ自動車 1台</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホイールベース：2メートル以上</li> <li>・全長：5,7メートル以下</li> <li>・乗車定員：5名</li> <li>・ミッション：オートマチック</li> <li>・総重量：5,000 kg未満</li> <li>・ホースカー積載</li> <li>・納入期限：平成31年3月22日</li> </ul>						
実施理由	<p>車両の更新 平成31年3月で19年8か月経過。</p>						

## 消防ポンプ自動車〔CD-I型〕仕様書

### 第1 総 則

- 1 本仕様書は、比企広域市町村圏組合(以下「当組合」という)ときがわ消防団が平成30年度に購入する消防ポンプ自動車〔CD-I型〕(以下「当車両」という)の仕様について必要な事項を定めるものとする。
- 2 当車両は、「道路運送車両法」(昭和26年法律第185号)及び「道路運送車両の保安基準」(昭和26年運輸省令第67号)、「消防ポンプ自動車の安全基準」、その他関係法令に全て適合し、緊急車両として承認が得られるものであること。
- 3 製作に使用する全ての材料は、日本工業規格に基づいて精選された耐久性に富むものを使用するものとする。車両、装備品は新規製品とする。
- 4 受注者は、製作全般にわたり厳重な検査を実施し、製造は品質保持ならびに環境配慮からISO14001取得工場にて製造する。
- 5 当車両については、当組合指定期限までに緊急自動車届出証の交付を得ること。なお、事務処理経過については、その都度当組合に報告すること。
- 6 車両は、消防用車両の安全検討委員会が定める「消防車両の安全基準について」の項目を満足し、製造工場については品質管理システム(ISO9001認証取得)を構築していること。なお、当組合の指示がある場合は、品質管理の証明(ISO9001認証取得)の写しを提出すること。

### 第2 シヤシ関係

#### 1 シヤシ

- |            |                          |
|------------|--------------------------|
| (1) シヤシ    | 消防自動車専用〔二輪駆動・低床・オートマチック〕 |
| (2) 車両全長   | 5,700mm以内                |
| (3) ホイルベース | 2m以上                     |
| (4) 総排気量   | 3,500CC以上4,100CC以下       |

- (5) 車両総重量（特殊艀装を含む）5, 0 0 0 kg未満

## 2 装備品

- (1) パワーステアリング・スペアキー 3本
- (2) エンジン回転計 [標準品]
- (3) エンジン油温計 [標準品]
- (4) アワーメーター [標準品]
- (5) オイルパンヒーター [標準品]
- (6) 暖房装置 [標準品]
- (7) 後退警報器 [標準品]
- (8) ラジオ、時計 [標準品]
- (9) エアコン [標準品]
- (10) スタッドレスタイヤ装備

## 3 取付け品

- (1) ヘルメット掛け(落下防止品)をキャビン内後部に4箇所以上取付ける。
- (2) 泥除けゴムを4箇所(全車輪)に取付ける。
- (3) バッテリーメインスイッチ盤を取付ける。
- (4) 乗降用手すりをキャブに4箇所取付ける。
- (5) サイドバイザーを4ドアに取付ける。

## 4 付属品

- (1) スペアタイヤ（スタッドレスタイヤ）1本
- (2) タイヤチェーン
- (3) 車両牽引用ロープ
- (4) 標準工具 [標準品]
- (5) 前・後席フロアーマット

- (6) 拡声器
- (7) ケブラー手袋
- (8) 保護メガネ（ベルトクリップを必要数付属すること）
- (9) 折り畳み式カラーコーン 5個

※ その他メーカー標準仕様及び付属品

### 第3 ポンプ関係

#### 1 概要

ポンプ性能はA-2級とする（受託検定合格品）

#### 2 主ポンプ

- (1) 主ポンプ動力伝導は、クラッチハウジングとトランスミッションの間にポンプミッションを設け、操作は運転席のスイッチ又はレバーにより容易に接・断ができるものとする。
- (2) 主ポンプは、あらゆる回転状態、吸水、落差、放水量及び圧力においても振動、高発熱、異音及び漏れのない構造とする。
- (3) ポンプ性能は、次の放水性能を有するものとする。

規格放水圧力 0.85Mpaにて2.2m<sup>3</sup>/min以上の放水量

高圧放水圧力 1.4Mpaにて1.9m<sup>3</sup>/min以上の放水量

- (4) 水ポンプの材質は車体全体の軽量化を考慮しアルミ製1段ポリアリウム型ポンプとすること。但し、砂利等の混入にも対応できるような強度、耐腐食性、強度も考慮し、インペラはBC（砲金）製とすること。
- (5) グランド部はグリスレスのメカニカルシールとし、不凍液やオイル等の継ぎ足しも不要な構造とすること。尚、軸先端部もグリスレスのこと。

#### 3 真空ポンプ

- (1) 経年劣化による金属疲労が少なく、高落差でも吸水条件の良いピストン式とし、性能

は、吸管外端閉塞にて30秒以内に水銀柱640mm/Hg以上とする。

(2) 操作は、側板に設けた自動装置又は非常用のスイッチを設けること。

(3) 気水分離機を必要としない構造とし、吸水配管内の空気を効果的に排出する為、エアチャンバ方式とする。

#### 4 吸水口、吐水口及び中継吸口等

(1) 吸水口は、車体両側に各1個、75mmボールコックを装置し75mm×10mソフト吸管を常時接続する構造とする。

(2) 吐水口は、65mmボールコック付としポンプ室両側に各2個設ける。

(3) 放口媒介金具は、第1線及び第2線はスイベル媒介とする。

(4) 中継口は車両両側へ各1個設け、65mmボールコック付とする。

#### 5 計器類

e-モニター又は同等品を取り付けること。

(1) ポンプ圧力計 — ポンプ室左右側板吐水口上部に各1個設ける。

(2) ポンプ連成計 — 上記に同じ。

(3) 真空計 — ポンプ室右側に1個取付ける。

(他の計器により真空度を測定できる場合は取付け不要)

(4) スロットルハンドル操作時、計器類、多目的表示ディスプレイを確認しながら放水作業等を実施するため、操作員の安全性を考慮し、圧力計・連成計・多目的表示ディスプレイと電子スロットルハンドルが一体式の操作装置とすること。

(5) 液晶パネルは、視認性を考慮し7（インチ）型以上の高輝度TFTワイド液晶とし、自動調光機能を装備し、高コントラスト比の低反射型硬質パネルとする。

### 第4 ボディー関係

1 ボディー側板は、一般構造用延圧鋼材(厚さ1.6mm以上)を使用し、上端周囲を外側に折り曲げ加工し、各ステップ及び床は縞鋼板にて端部周囲を折り曲げ加工した構造とす

- る。
- 2 ポンプ室側板は、密閉型とし点検手入れが容易な構造とすること。
  - 3 ポンプ室上部は、縞鋼板とし外周部に二段手すりを設け、ホースが積載し易いようにすること。
  - 4 替口立を適当な位置に必要な数取付けること。
  - 5 ポンプ室上部にシャッター式の資機材収納部を設けること。
  - 6 投光器、発電機、コードリール、三脚及びホースの積載部を設けること。
  - 7 車両後部の扉はシャッター式とし、シャッター内に資機材収納部を設けること。  
(詳細は、当組合と協議すること)
  - 8 当組合指定箇所に消火器を取付ける。
  - 9 当組合指定個所に、下記の付属品を取付ける。(詳細は、当組合と協議すること)
    - (1) 消火栓蓋開閉金具
    - (2) 消火栓開閉金具(大箱廻し)
    - (3) 管そう
    - (4) 鳶口2本
    - (5) 吸管スパナを左右吸水口付近に取付ける。
    - (6) 二股分岐管
    - (7) 車輪止
    - (8) ホース背負器を左右の側板(吸管収納内部)に取付ける。  
(収納装置は折りたたみ式とする)
  - 10 両側サイドステップ(アルミ製)をキャブ後部まで延長する。
  - 11 後部フェンダーにアルミ縞板を貼る。
  - 12 各レバー、バルブ及びスイッチ等に名称プレートを貼る。
  - 13 車両後部のステップ(アルミ製)は幅広とし、出来る限り高い位置とすること。

- 14 ナンバプレートは、前部はアルミ又はステンレス製の枠付とし、当組合指定の番号とすること。
- 15 バッテリーは、格納式（扉付・引き出し式）とする。
- 16 管そうは後部ステップ内側の両サイドに取り付けられるよう施工を施すこと。
- 17 車両後部のステップと同じサイズの脱着可能な編板を付属させる。
- 18 車両後部に加納式ホースカーを積載可能とし、脱落防止ロックを車両に取付け、脱落防止ロックについてはホースカー未装着時取り外しができるよう脱着式とすること。
- 19 ホースカーに管そう及び二股分岐管の取付け部を艤装すること。
- 20 小型動力ポンプ（可搬式ポンプ）を積載すること。（後部シャッター内）

#### 第5 塗装及びメッキ

- 1 車体は朱色とし、特殊化学液にて充分錆落としの上、塗装に必要な下地処理を充分に行い、塗料はVOC（揮発性有機溶剤）削減、環境負荷物質（鉛等）を一切含んでいない等の環境を考慮したハイソリッドウレタン塗料を使用し、3回以上吹き付けを実施すること。
- 2 車体下回りは、黒色系とする。
- 3 各収納庫のシャッターは、ボディと同色にすること。

#### 第6 警音装置

- 1 電子サイレンアンプ(マイク付)を助手席付近に取付け、スピーカーは赤色警光灯と一体式とする。
- 2 モーターサイレンを当組合指定箇所に取付けること。なお、キャビン内の当組合が指定した位置にスイッチを設けること。

#### 第7 照明装置

- 1 赤色警光灯は、キャブ上部に取付ける。
- 2 標識灯（大）は、赤色警光灯と一体とすること。



- 3 標識灯（小）は、ポンプ室上部左前部に取付け、単独スイッチをキャビン内の操作し易い位置に設けること。
- 4 照明灯を、当組合指定個所に2箇所取付ける。
- 5 ポンプ側板計器類及び各収納ボックスに照明器具を設け保護枠を取付ける。なお、照明器具本体に耐衝撃性を有すると認められる場合には、保護枠を設けないことができる。
- 6 サーチライト（LEDタイプ）を当組合指定個所に取付け、支柱は手動式伸縮装置とすること。

## 第8 傍受機

- 1 傍受機（デジタル無線対応・支給品）をキャブ内の助手席側に取付ける。なお、基部及び配線についても、耐久性、安全性のあるものを選択し施行すること。（アンテナについては支給品）
- 2 スピーカーをキャブ内1個（支給品）及び車両左右側面内部に各1個取付ける。

## 第9 記入文字

- 1 キャブ左右の前後ドアにバランスを考慮し、左方向からの読みで「ときがわ消防団 第2分団第2部」と記入する。
- 2 文字は、丸ゴシック体とし、文字の色は白色とする。
- 3 標識灯に「ときがわ2-2」と黒色で記入する。
- 4 キャブ屋根上に対空表示を「ときがわ団2-2」と表示する。文字は、丸ゴシック体とし、文字の色は反射白色とする。なお、法令等に抵触する場合は当組合と協議すること。

## 第10 提出図書及び検査

### 1 提出図書

- (1) 製作に先立ち、次に掲げる図書を提出し承認を受けること。（部数各2部）

ア 製作工程表

イ 艀装概要図(3図面)

ウ その他当組合の指示するもの。

(2) 検査及び納入時に次のものを当組合に提出すること。(部数各2部)

ア 検査成績書

イ 取扱説明書及び整備解説書

ウ 日本消防検定協会検定板の写し

エ 車両外観図(3図面)

オ 自動車車検証の写し

カ 納品書

キ その他当組合の指示するもの。

(3) 廃車となる車両については、当組合の指示にしたがうこと。尚、当組合から指示があった場合の提出図書は原本を提出すること。

## 2 検査

(1) 検査は、中間検査及び完成検査とする。

(2) 中間検査及び完成検査を受けようとするときは、検査予定日の2週間前までに検査日時、場所を連絡し、当組合の承諾を得ること。

(3) 納入時、機能検査及び完成検査を行う。

(4) 検査の結果、当組合が不合格と認めた箇所については、直ちに修復のうえ再検査を受けること。

## 第11 納期

納期は、平成31年3月22日までとする。

## 第12 附則

1 取付け品、取付け装置等については、前記述のほか、次表のとおりとする。

2 受注者は、本仕様書に定めのない事項、及び疑義が生じた場合は、事前に調整を図り、

当組合の見解に従い責任をもって施工及び製作にあたること。

- 3 保証期間は、完成車の納入後1年とする。ただし、製造及び販売業者が1年を超える保証期間を定める製品及び部品については、当該業者の定める保証期間とする。また、保証期間後といえども設計、製作及び、材料不良に起因する故障等が発生した場合は、無償にて修理を行うものとする。

ときがわ消防団第2分団第2部

消防ポンプ自動車（CD-I）型取付け品等一覧

No	品名	規格・仕様	数量	備考
1	CD-I型標準艀装	二輪駆動・低床・ホトチツク	1式	
2	ポンプ圧力計	e-モニター内蔵式	2	同等品可
3	ポンプ連成計	e-モニター内蔵式	2	同等品可
4	エンジン回転計	標準装備	1	
5	エンジン油温計	標準装備	1	
6	赤色警光灯	1.260mm(比企消防団仕様・スピーカー付)	1式	(株)ホルムス
7	赤色点滅灯	LINZ63BR24	4	(株)ホルムス
8	電子サイレンアンプ	大阪サイレン製(消防団広報内蔵型)	1式	マイクを含む
9	作業灯	LED型	2式	
10	LEDサーチライト	アトビーム MYS-75LP	1式	小糸製作所
11	後退警報器	標準装備	1式	
12	標識灯(大)	赤色警光灯内蔵型	1式	サイズ協議
13	標識灯(小)		1式	
14	モーターサイレン	配線及びスイッチ含む	1	
15	真空計	他の計器により真空度を計測可能な場合取付けないものとする。	1式	
16	吸管	高性能吸管LF-RS(75mm×10m)	2	
17	吸口ストレーナー		2	
18	吸管ストレーナー		2	
19	吸管ちりよけ籠	藤籠	2	
20	吸管まくら木	ゴム製	2	
21	吸管ロープ	10mm×15m	2	
22	消火栓金具	吸管用75mmメスネジ×65mmメス町野式	1本	
23	中継用媒介金具	65mmメスネジ×65mmメス町野式	1式	
24	媒介	AC65mmスリーブ・板板	各1	
25	吐水口媒介	スイベル×2・根本×2	4式	
26	消火栓蓋開閉金具	T字型	1	
27	消火栓開閉金具	大箱廻し(L1.0m)	1	
28	吸管スパナ		2	
29	管そう	管そう標準型(65mm)	2	

No	品名	規格・仕様	数量	備考
30	ノズル	20. 23. 26 (各1個) 可変噴霧型 (NM-II型)	4	
31	二股分岐管	マルチ分岐ボールバルブ	1	
32	とび口	L 1. 8m	2	
33	金てこ	L 0. 8m	1	
34	剣先スコップ	柄木製	1	
35	梯子	アルミ製2連4. 0m級	1	
36	小型動力ポンプ	シバウラTF620SH・吸管6m	1	スライドレール収納装置含む
37	ホース背負器具	アルミ製・ホース2本入・カバー付	2	
38	車輪止	オールゴム製 (中)	2	
39	消火器	自動車用 (ABC粉末6kg入)	1	
40	ポンプ工具	グランドスパナ等	1式	
41	ホース	65mm×20m (軽量)	10本	
42	ホースカバー	荷台分×1 (約10本分)	1	
43	ホース漏水バンド	マジックテープ式	5	
44	ホースブリッジ	スーパーL	1対	
45	タイヤチェーン	シングル・バンド付	1式	
46	牽引用ロープ	ナイロン製	1	
47	斧	900mm程度	1	
48	掛矢	柄木製	1	
49	照明器具	発電機 (EU9i同等品) LED投光器 Nomad Prime	1式	
50	拡声器	TS-633R	1	
51	ケブラー手袋	トンボ K-144	5	
52	保護メガネ	623 ベルトクリップ 付属	5	
53	スタンドパイプ	800mmタイプ	1	
54	団マーク	150mm	1	
55	スペアタイヤ	スタッドレスタイヤ	1	
56	傍受機	C850ZD (支給品)	1式	取付けまでの全て
57	ホースカー	加納式	1	
58	カラーコーン	折り畳み式	5	
59	ホース運搬具	ホースキャリアバック (RS-W-02)	2	